昔を訪ね 新しい発見も

地域づくり研修会のご案内

～豊里探訪 藩政後期から
明治初めころの我が郷土～

講師：豊里町郷土史研究会設立・主宰、佐沼古文書の会会員
佐藤 勝義　さん(長根)

参加無料

令和6年1月20日(土)

豊里公民館 中ホール

開演：9時30分

定 員
先着200人



貴重な豊里町の地誌を中心に、講師の佐藤勝義さんが長い年月を掛けて各方面から集めた資料をもとに、貴重なお話を紹介してもらいます。

私たちの住んでいる豊里の昔を知ることで、今の姿を、そしてこれからの豊里に夢をはせるいい機会になるものです。大勢の皆さんの参加をお待ちしています。

研修会参加申込は、お電話または別紙チラシの申込票を、公民館窓口へ提出してください。　☎76-2237

1月の公民館行事

日　時	行　事　内　容	場　所
１４日(日)１０時００分	囲碁・将棋サークル	公民館 研修室
２０日(土)９時３０分(開演)	地域づくり研修会	豊里公民館 中ホール



日本初のサンタ

1874年、実業家でクリスチャンの原胤昭(たねあき)がクリスマス祭を催し、そこで日本で初めてサンタクロースが登場したといわれています。

当時はサンタクロースのルックスまでは認知されていなかったため、登場したサンタクロースは「袴、ちょんまげ、日本刀」という、和風スタイルだったのだとか。どんなクリスマス祭だったのか気になりますね。

令和6年 1月号 No.129

TOYOSATO 公民館だより

LINE　公民館HP

ドアプレートで一気にクリスマス

ほのかに香るかわいい自信作



クリスマスの飾り付けは、華やかさを盛り上げてくれますね

玄関や部屋のドアに掛けるだけで、一気にクリスマスムードを高めてくれる「クリスマスドアプレート作り」を11月28日(火)、とよさとガーデンの日野一樹さんを講師に迎え、多目的研修センターで行いました。

今回は作り方の手引きが無いため、先生の手元をつぶさに見ながら作業を進めていきました。松ぼっくりなどの材料を固定する作業では、フラワーテープやワイヤーを使った「ワイヤリング」という方法で、土台のプレートに巻き付けていきます。

「ワイヤリング」のコツをつかむのが難しく、皆さん苦戦したため、作業に少し時間がかかってしまいましたが、講師からのアドバイスに集中し、手元を注意深く見ながら作業を進めていきました。

スターアニスやシナモンの香りがほのかに漂う、華やかで素敵なクリスマスプレートが完成し、参加者の皆さんも大満足の様子でした。プレートは、ドアに飾るだけではなく、壁に立て掛けたりするのも素敵なので、自由に飾ってクリスマスの雰囲気を大いに楽しんだことでしょう。



講師の説明を真剣に聞きながら作業開始

「ワイヤリング」に少し手間取りましたが、かわいらしいプレートが完成



あけまして おめでとう ございます

昨年中はいろいろありがとうございました。本年もよろしくお願い申し上げます



豊里コミュニティ推進協議会

会　長	佐々木　信　義	館　長	伊　藤　隆　敏
副会長	志　賀　　尚	事務員	遠　藤　史　絵
副会長	佐々木　伸　雄	事務員	勝　倉　菜津子
役員、地域づくり委員一同		事務員	遠　藤　早　苗
		集落支援員	佐々木　ひかる

豊里公民館だより　発行：豊里コミュニティ推進協議会　〒987-0362宮城県登米市豊里町小口前80番地　TEL 0225-76-2237　FAX0225-76-1946